

荒おこし（一番耕）^{いちばんこう}「秋鋤」^{すき}「春鋤」など地域や土の質によりおこなう時季が異なります。稲刈り後、平らになっていた土を起こし砕き、空気を入れます。寒さに当てて虫や草を退治すると考えることもあります。

① 稲ぼりの仕事



畑でとっておいたハクサイも、花を持ち始めるので収穫してしまいます。ハウス内でトマトの種まきを始めます。春作の準備が始まります。



② 田舎の暮らし

苗木の植付の前に伐採跡地をきれいに整理しておきます。

炭焼き クヌギやコナラ、カシの類はよい炭になります。太さや長さを一定にして、^{かま}竈の中に詰め、火を入れます。大きい竈だと、炭ができあがるまでに一週間かかったそうです。

③ 木炭の仕事



せつぶん 節分 立春の前日

大豆を炒って、一升マスに入れて^{いっしょう}神棚^{かみだな}にあげます。夕方に「福は内、鬼は外」といいながら豆をまき、^{かないあんぜん}家内安全を願います。鬼除けのため、ヒイラギの小枝にイワシの頭を刺して、家の出入りに置きます。



④ 年中行事

立春

risshun

二月四日ごろ



末候

魚氷に上る
うおこおりにあがる

次候

黄鶯睨皖く
うぐいすなく

初候

東風凍を解く
とうふうこおりをとく



ウメ

梅（バラ科）や蠟梅（ロウバイ科）の香りが漂うと、春の兆しを感じます。



ロウバイ

「蠟梅」という名のごとく、黄色い花びらはまるでろう細工か、あめ細工のよう。



メジロ

ツバキやサザンカの蜜をもとめてやります。胸もとは花粉で黄色く華やかに。

⑤ 立春の行事